

体調が本調子でないながらも最後までいて、そのプロ根性に感服。山崎さんも車でカナダ往復という強行軍ながら、最後まで落ち着いてビッド。私は途中で時差ボケのためうたたね。ただ香水瓶のレディが最後のほうに出されそうだったので部屋に帰れなくて、一日が長かった。

無事、一時間遅れですべての作業がおわり、有志で夕食のレストランBlue Waterへ。車を降りるとききれいな湖が見えてきたので、ミシガン湖か?とサリーに聞くと、ミシガン湖は対岸が見えないほど大きくて、これは地元の小さな湖だと笑われた。私はメインディッシュにwalleye(カワカマス的一种)というこの湖でとれた川魚を選ぶ。川魚特有の臭みがまったくなく、柔らかくておいしい。このとき同じテーブルにいたアイセックというハワイ育ちの日系3世といろいろ話をする。コンベンションに来るとこんな風にいろいろな人と話ができるのが楽しい。緯度が高いここの地域は9:00PMにやっと日が暮れ始め、ホテルに戻る。

3日目 郊外へ

今日は屋外での活動日。まずフランク・ロイド・ライトが1908年にデザインしたメイヤー・メイハウスへ。メイヤー・メイはアパレルで財をなした人物。ここは私の自宅の芦屋にある淀川記念館などより小ぶり。

ただ、テーブルセンターからカーペットに至るまでライトがデザインしており、ライトの真髓がわかる。ライトが帝国ホテル用にデザインしたオールドノリタケのカップ&ソーサーが食卓と食器棚に置かれていて、NCSのメンバーは大喜び。ただし一番古いものでなく、日本陶器会社のヤジロベエ。メンバーそれぞれじっくり返して裏印を見ているのには笑った。

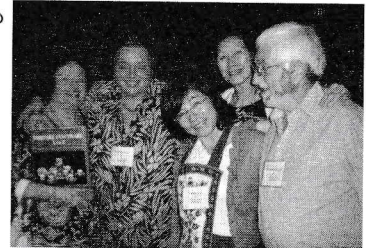
次は、ハーマンミラーの工場へ。グランドラピッズ周辺はかつて家具産業で栄えた地域で、ハーマンミラーは、その代表。オフィス家具に端を発し、イームズ等を含めた個人用の家具のデザインで発展した。うちにも70年代の古いデコラハーマンミラーのコントラクトテーブルがあり便利に使っている。そういった古いハーマンミラーの歴史が見られるのかと楽しみにしていったのだが講演だけで、時差ボケもあって寝てしまった。すいません!

そのあと、ハーマンミラーのゲストハウスとして現在も使われているマリゴールド・ロッジへ。ミシガン湖へつながる美しい湖沿いに建てられており、ボートハウスや従業員棟など、敷地の中には本館以外にもいくつかの別棟がある。本館では今日もゲストが来るとかで、テーブルセッティングやベッドメイキング進行中。残念ながらこの什器はノリタケではなかった。

マリゴールド・ロッジからすぐのジョン&ベス バウズ邸訪問。ここもマリゴールド・ロッジ同様、湖の岸辺に立つ豪

邸。ノリタケのコレクションはハーミング邸のようにぎっしり詰め込まれているという感じではないだが、さりげなく置かれていて趣味がいい。お孫さんを含めた家族の写真がいろいろなところに飾られて、ご夫婦、ご家族の仲の良さが感じられ温かい雰囲気。

飾られているノリタケはほとんどがデコで、この家の雰囲気にぴったり。おそらく点数としてはひよっとしたらそこそこ飾られているのかもしれないけれど、家があまりに広くて、数と広さの感覚がよくわからなくなっていたかも。岸辺にはボートが留められており、ポンツーンや岸辺を含めてすべて私有地で、なんとリビングの隣には大きな室内プールが。ハリウッドなどでは屋外プールは結構見るけれど、大きい屋内プールが家の真ん中にあるというのはすごい。冬は寒いのか?とジョンに聞いたら、対岸まで歩いていけるぐらい湖がすべて凍ってしまうとのこと。プールは飾りではなくて実際に冬の運動不足を補うために便利に使っているという。夕食はイタリアンのケータリング。みんな庭だとか書斎とか思い思いの場所で紙皿で食事。こういう合理的なところがアメリカ人らしい。食事が終わると、リビングに集まって、ラッフル(最後までラッフルは続く)。その後今回のコンベンションでお世話してくれた人たちの名前が読み上げられみなで拍手。そして、来年の再会をちかかって、車に分乗してホテルへ帰還。来年もまた会いましょう。



おわりに

今回のグランドラピッズで開催されたコンベンションを振り返ると、とてもあたたかいコンベンションだったと思う。

テーマも無理がなく、ラッフルも押しつけがましくないし、オークションは点数が多いせいほとんど不落札がなく、移動もスムーズだった。グランドラピッズの街も空港も清潔。冬の寒さが厳しいので、中南部に比べるとスラムがないというのがあるのだろうが、治安も非常によい。いままでいくつかのコンベンションに行ったが、シアトルを別格とすると、今までのコンベンションで一番楽しかったコンベンションともいえる。行ってよかった!と心から思った。それと、やはりJPSがスタートして以来、アメリカのコンベンションに行くと、いままで気がつかなかった運営面での動きなどがわかってきてとても勉強になる。来年もぜひ行きたいと思うので、ご希望の方ぜひ一緒にしましょう!!